

事業者名：本田技研工業株式会社 熊本製作所

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

すべての人に、「生活の可能性が広がる喜び」を提供する
-世界中の一人ひとりの「移動」と「暮らし」の進化をリードする-
《喜びの創造》「移動」と「暮らし」の価値創造 / 《喜びの拡大》多様な社会・個人への対応 /
《喜びを次世代へ》クリーンで安全・安心な社会へ

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	電動車普及に向けたモデル投入戦略	Hondaは、2025年までに合計10以上の新たな電動モデルを投入(2022年時点3モデル)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	再生可能エネルギーの導入	従業員駐車場カーポート太陽光の導入(2022年未導入、2023年導入実施)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	カーボンニュートラル実現に向けたチャレンジ	リチウムイオン蓄電池の導入(2022年未導入、2023年度実施)

<パートナーシップ>

熊本製作所では2021年5月から構内用輸送トラックの燃料を軽油からB100燃料に変更。製品の製造過程で排出されるCO2を削減するため、今後、取引会社の方々にも取り組める範囲内でBDF燃料の利用をいただくよう推奨し、BDF燃料の利用が広がることで課題解決に繋げる。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日:令和 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。